

**精神医学：認知症**

43-093 Alzheimer 病と比べ Pick 病で特徴的な症状はどれか。2つ選べ。

1. 失行 ... Alzheimer病の中期で見られる。
2. 人格変化
3. 滞続言語
4. 記銘力障害 ... Alzheimer病の初期で見られる。
5. パーキンソニズム ... Lewy小体型で見られる。

44-093 Alzheimer 型認知症と比べて Lewy 小体型認知症で特徴的な症状はどれか。

1. 失認
2. 幻視
3. 脱抑制 ... Pick病で見られやすい。脱抑制 = 行動のコントロールができていないこと。
4. 反響言語 (オウエ返し)
5. 感情失禁 ... 脳血管性認知症で見られやすい。

45-P-097 認知症で記銘力低下と関連して出現する妄想はどれか。

1. 被毒妄想 — 統合失調症で見られる。
2. 心気妄想 } うつ病で見られる。
3. 罪業妄想
4. 憑きもの妄想 — 解離性障害で見られる。
5. もの盗られ妄想

47-A-096 前頭側頭型認知症 (Pick 病) に特徴的な症状はどれか。2つ選べ。

1. 幻視 ... Lewy小体型認知症の特徴
2. 考え無精
3. 替え玉妄想 ... 家族など自分にとって重要な人が、替は同じ人が違つた人物と思う妄想で統合失調症で見られる。
4. 時刻表的行動 } 毎日同じ時刻に同じ行動を可成り。
5. 物盗られ妄想

48-A-097 疾患と病変の組合せで正しいのはどれか。

1. Lewy 小体型認知症 — 白質の病変 Lewy小体+皮質周辺=出現
2. Alzheimer 型認知症 — 大脳皮質の老人斑
3. 血管性認知症 — 黒質の神経細胞脱落
4. 大脳皮質基底核変性症 — 運動ニューロン病変 前頭葉、側頭葉などの萎縮と基底核の変性が同時にみられる。→ 失行、運動障害、錐体外路症状
5. 前頭側頭型認知症 — 大脳皮質の腫大神経細胞 (Pick病) 前頭葉、側頭葉の萎縮

\*大脳皮質の腫大神経細胞は大脳皮質基底核変性症で見られる。

Alzheimer型認知症  
70才頃〜が多い。女性が多い。  
徐々に進行。認知症の60%  
65才未満で発症し進行が速いものを  
「Alzheimer病」として区別する比喩。

(初期)  
記銘力↓、見当識↓(時間→場所→人の順に進行)、空間認知障害  
(中期)  
実行機能障害、失行、失語  
(末期)  
人格崩壊、保続、

・病現見  
海馬周辺の萎縮→全般的な大脳萎縮  
(脳溝拡大、脳室拡大)  
大脳皮質の老人斑(マシロイド沈着)

脳血管性認知症  
脳血管障害に合併、男性に多い。  
多発性脳梗塞が多い。階段状に進行。  
感情失禁、  
麻痺、けいれんなど合併

Pick病(前頭側頭型認知症)  
初期(50代~60代)に多い。男女差なし。  
前頭葉、側頭葉の萎縮  
初期では、記銘力も見当識の障害(-)  
前頭葉障害として、  
人格変化、万引きセクハラなど反社会的行動  
常同行動、滞続言語、无羞恥、  
時刻表的行動、脱抑制など。

Lewy小体型認知症  
50~70代、男性に多い。Lewy小体の出現  
初期から、  
記銘力低下、見当識低下に加えて、  
リアルな幻視、せん妄、パーキンソン病、  
症状の日内変動、尿失禁などの  
自律神経症状がみられる。

49-A-096 Lewy 小体型認知症に

特徴的なのはどれか。

1. 幻視 *リアルな幻視、せん妄、パーキンソン病などが特徴*
2. 感情失禁 *脳血管性認知症の特徴*
3. 滞続言語 *脳血管性認知症の特徴*
4. 錐体路徴候 *Pick病の特徴*
5. 時刻表的行動

49-A-098 Alzheimer 型認知症に

ついて正しいのはどれか。

1. 階段状に増悪する。 *→ 脳血管性認知症の特徴*
2. 女性より男性に多い。 *記憶力、見当識*
3. 意味記憶の障害で発症することが多い。
4. 人物の見当識より時間の見当識が障害されやすい。 *(時間 → 場所 → 人の順に見当識が障害される。)*
5. 軽度認知障害の 80% は Alzheimer 型認知症に移行する。  
*5年後に 50% 程度*

50-A-096 Alzheimer 型認知症と比較して

Lewy 小体型認知症に特徴的なのはどれか。

1. 常同行為 *--- Pick病の特徴*
2. 取り繕い *} 記憶力障害に伴って起こる。*
3. 物盗られ妄想 *} 記憶力障害に伴って起こる。*
4. 繰り返される幻視
5. 初期からの記憶障害 *→ 両方にみられるが、Lewy小体型では初期には比較的軽い。*